

“ごうどブランド”認定商品を募集します!

あなたの商品を“ごうどブランド”認定商品にして、町の魅力を一緒に発信しませんか？
認定されると、町のHPやパンフレットなどへの掲載、報道機関への積極的な情報提供、イベントへの参加など、積極的に認定商品をPRすることができます。心より応募をお待ちしています。

募集期間 6月3日(月)～7月31日(水)

認定対象 食 料 品：農産物および加工品(飲食店で提供する料理を除く。)
工芸品等：町内で生産、製造または加工された製品

申請要件 町内の生産者または町内に事業所を有する方

応募方法 申請書(まちづくり戦略課窓口または町HPダウンロード)に必要事項を記入してまちづくり戦略課へ提出してください。



■これまでに認定された商品の一部紹介(現在9事業者の19商品が認定されています。)



▲神戸生しいたけ(神戸きのこ)



▲バラ(神戸町バラ生産組合)

まちづくり戦略課 ☎27-0172

神戸町消防団だより

平成31年度神戸町消防団・女性防火クラブ合同入退団式で発表された作文を紹介します。



消防の経験で成長したこと

神戸小学校 6年(当時) 加賀大暉(かが たいき)

小学3年生の時、おばあちゃんの近所の家が火事になりました。ぼくは火事のあとを見に行きました。家が真っ黒になり、骨組みだけになっていて、とてもびっくりしました。まわりには、いろいろな物が散乱し、とてもいやな匂いもしました。

火事は、家や物を燃やしてしまうだけでなく、家族の大切な物が全てなくなってしまうのだと、とても悲しい気持ちになりました。火のあつかいには、十分気を付けて、火事にならないようにしたいと思いました。

神戸小学校では毎年6年生が、少年消防クラブとして地域の安全のための消防活動を学びます。ぼくは、みんなに動きの指示を出す中隊長を務めました。

消防団の方から、特に「あいさつ」「笛の吹き方」「行進の仕方」を教えてくださいました。あいさつは、大きな声ではきはきと。笛の吹き方は、遠くまで聞こえ



るように大きく長く吹くこと。行進中は、力を入れすぎず、自然に歩くことに気をつけながら練習に取り組みました。笛を吹くタイミングは特に難しく、みんなをまとめるのはとても大変でした。

初期消火では、バケツリレーに少し時間がかかってしまいました。何度も練習してみて、一人一人がきびきび動くこと、そして全員で協力することの大切さを学びました。

少年消防クラブで教えていただいたことを忘れず、自分で自分の命や暮らしを守るよう、こんな時は何をすればいいのかをいつも考えながら生活していきたいです。
(一部抜粋)